

# 家 庭

## I 教科、種目の観点

資料作成に当たっては、共通観点の他に、学習指導要領(平成29年3月)に示された各教科の目標や内容等に即して検討し、教科独自の観点を定めた。

1 教育基本法の理念や第三期長崎県教育振興基本計画の趣旨・内容を踏まえて、豊かな人間性の育成を図る上での特長	
共通 観点	(1) 教科の特質に応じて、「教育の目的」及び「教育の目標」の達成、「本県教育が目指す人間像」の育成に資する内容、構成となっているか。
	(2) ふるさと長崎の伝統・文化や歴史、自然について理解を深める学習に生かせる題材が扱われているか。
2 学習指導要領の目標や内容等を踏まえて、確かな学力の育成を図る上での特長	
共通 観点	(1) 基礎的・基本的な知識・技能が確実に習得されるよう工夫されているか。
	(2) 知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等が育成されるよう工夫されているか。
	(3) 主体的に学習に取り組む態度が身に付くよう工夫されているか。
教科 独自 観点	(4) 日常生活の中から課題を発見して解決方法を考え、実践を評価・改善することができるよう工夫されているか。
	(5) 身に付けた知識や技能を実際の生活に生かすことができるよう工夫されているか。
	(6) 学年の発展性や系統性、他教科との関連を図れる題材となっているか。
	(7) 製作、調理などの実習や観察、調査、実験などの実践的・体験的な学習活動を行う上で、資料は活用しやすいものになっているか。
3 学習効果や使いやすさ、見やすさ(ユニバーサルデザイン)等の観点からの表記・表現や体裁の特長	
共通 観点	(1) 文章は、分かりやすく、質・量ともに豊かな記述内容となっているか。
	(2) 写真、挿絵、図表などは、学習意欲を高めるとともに、学習内容との関連や学習効果に十分配慮されているか。
	(3) レイアウトや色彩、文字の大きさ、挿絵の活用、紙質、製本等については、適切に配慮されているか。

## II 選定資料利用上の留意点

- 1 資料の作成に当たっては、設定した観点ごとに、特に目立った事柄を取り上げること。
- 2 利用に際しては、全体を通して総合的に判断し、各教科書の特色をとらえるとともに、地域の実態、その他の条件を考慮して、適正な採択のための資料とすること。
- 3 前記の観点と次表の観点、具体項目とは、対応させて読み取ること。

Ⅲ 具体項目

家庭

観点	発行者	東 書	開隆堂
<p>1 を踏まえて、豊かな人間性の育成を図る上での特長</p> <p>教育基本法の理念や第三期長崎県教育振興基本計画の趣旨・内容</p>	<p>(1) 像「目的」となつて育っているか。資する内容、人間構成</p> <p>教科の特質に「教育」の目的を指す「教育」の趣</p>	<p>・日常生活に関わる課題を発見し、解決して振り返り、新たな課題に取り組もうとする問題解決的な学習の流れで構成することで、自ら学び、生活をよりよくしようとする意欲を高め、自立した人間の育成につながるよう工夫されている。</p>	<p>・各題材において問題解決的な一連の学習過程を示したり、家庭での実践を促したりすることで、児童が見通しをもって学び、柔軟な発想力と豊かな創造性を育み、将来の生活につなげられるよう工夫されている。</p>
	<p>(2) わめられるか。かせる題材が扱</p> <p>ふるさと自然の伝統・文化や習自に生かす理・文化を深</p>	<p>・米や大豆、みそを使った全国各地の「地域の料理」を紹介することで、児童が自分たちの地域に伝わる食品や料理について、関連付けて学習することができるよう配慮されている。</p>	<p>・「煮干し」「カステラ」「具雑煮」「大村ずし」「長崎市の小学校と自治会による給食の生ごみの堆肥化」を掲載することで、長崎の食材や食文化、特色ある活動などに気付くことができるよう配慮されている。</p>

Ⅲ 具体項目

観点	発行者	東 書	開隆堂
<p>2 学習指導要領の目標や内容等を踏まえて、確かな学力の育成を図る上での特長</p>	<p>(1) 基礎的・基本的な知識・技能が確実に習得されるよう工夫されている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「いつも確かめよう」で基礎的・基本的な知識・技能について分かりやすく示すことで、学習活動での活用や日常生活での実践を促し、より確実な定着が図られるよう工夫されている。</li> <li>「言葉」のコーナーで、児童が理解しやすい簡潔な文章で説明することで、基礎的・基本的な知識が確実に習得されるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習や実習における基礎的・基本的な知識・技能を、写真や吹き出しを使ってスモールステップで分かりやすく示すことで、無理なく確実に習得されるよう工夫されている。</li> <li>「ひとロメモ」で、学習内容に関連する事柄を補足することで、基礎的・基本的な知識が確実に習得されるよう工夫されている。</li> </ul>
	<p>(2) 知識・技能を必要に応じて活用し、課題を解決する力が育まれるよう工夫されている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての題材を、「ステップ1・2・3」の学習過程に統一して構成することで、問題解決的な学習を繰り返し行い、思考力、判断力、表現力等が育成されるよう工夫されている。</li> <li>各題材の初めに、学習内容に関する「生活の営みに係る見方・考え方」の四つの視点を「家庭科の窓」で示すことで、視点を意識して学習を進め、思考力、判断力、表現力等が育成されるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての題材を、日常生活の中から問題を見だし、解決に向けて学習を進めるよう構成することで、問題解決的な学習を繰り返し行い、思考力、判断力、表現力等が育成されるよう工夫されている。</li> <li>考えたり話し合ったりする学習場面では、「生活の営みに係る見方・考え方」の四つの視点をマークで示すことで、視点を意識して学習を進め、思考力、判断力、表現力等が育成されるよう工夫されている。</li> </ul>
	<p>(3) 主体的に学習に取り組む態度が身に付くよう工夫されている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ステップ1・2・3」の学習過程ごとに「ふり返ろう」のコーナーを設定し自己評価を行うことで、自分の学習を振り返り、主体的に取り組む態度が身に付くよう工夫されている。</li> <li>「成長の記録」や「2年間のまとめ」を設定することで、自分の成長を実感し、学んだことをこれからの学習や生活に生かそうとする主体的な態度を養うよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「できたかな」のコーナーを設定して自己評価を行うことで、自分の学習を振り返り、主体的に学習に取り組む態度が身に付くよう工夫されている。</li> <li>「2年間の学習の振り返り」を設定することで、学んだことをこれからの学習や生活に生かそうとする主体的な態度を養うよう工夫されている。</li> </ul>

Ⅲ 具体項目

観点	発行者	東 書	開隆堂
<p>2 学習指導要領の目標や内容等を踏まえて、確かな学力の育成を図る上での特長</p>	<p>(4) よ評し日 う価て常 工・解生 夫改活 善方の されす中 れて法 ることから か。え、課 で、実題 き、践を る見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各題材の初めに、日常生活や経験を振り返る場面を設定することで、課題意識をもって学習に取り組むことができるよう工夫されている。</li> <li>各題材において「深めよう」のコーナーを設定することで、学習や実践を振り返り、評価・改善することができるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各題材の初めに、なぜそうするのかという問いかけを設定することで、日常生活を振り返り、課題を発見することができるよう工夫されている。</li> <li>各題材の終末に「ふり返ろう」のコーナーを設定することで、学習や実践を確認し、評価・改善することができるよう工夫されている。</li> </ul>
	<p>(5) か。うか能身 工すにに 夫実付 と事け されがた れての生 てで知 いき識 るに活 よ生技</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「生活を変えるチャンス！」のコーナーを設定し、実践の進め方や実践及びまとめ方の例を示すことで、日常生活の中から課題を見付け、計画を立てて実践し、評価・改善、発表する活動に主体的に取り組み、身に付けた知識や技能を生活の中で生かすことができるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「レッツトライ生活の課題と実践」のコーナーを設定し、実践の進め方や時期の例を示すことで、日常生活の中から課題を見付け、計画を立てて実践し、評価・改善、発表する学習活動に主体的に取り組み、身に付けた知識や技能を生活の中で生かすことができるよう工夫されている。</li> </ul>
	<p>(6) と関統学 な連性、年 つをの て図他発 れる展性 か。題とや 材の系</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他教科や他学年、中学校の学習内容との関連を表すマークを付けることで、発展的・系統的な学習ができるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他教科や中学校の学習と関連を示す「関連マーク」や「中学校で生かそう」のコーナーにより、発展的・系統的な学習ができるよう工夫されている。</li> </ul>
	<p>(7) るは的調製 か活な査作 用学し実 し習や調 す動理 いを行の もの実 うの践 になで って・ って資・ て料験</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>製作、調理などの実習では、手順ごとに大きな写真や図、数字や言葉を使って、分かりやすく展開することで、技能に対する理解を深め、自主的かつ安全に学習活動を進めることができるよう工夫されている。</li> <li>製作や調理などの実習において、参考となる動画コンテンツを利用できる二次元コードを掲載することで、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>製作、調理などの実習や調査・実験では、児童の目線と同じ角度の写真を使ったり、作業の動きや様子を矢印で示したりすることで、自主的かつ安全に学習活動を進めることができるよう工夫されている。</li> <li>製作や調理などの実習において、参考となる動画コンテンツを利用できる二次元コードを掲載することで、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。</li> </ul>

### Ⅲ 具体項目

観点	発行者 東 書	開隆堂
<p>3 ら学 習の 表効果 記や ・表使 現い や体裁 のや 特長 見やす ささ （ユニ バー サル デザ イン） 等の 観点か</p>	<p>(1) い述とや文 ち内もす章 か容にく、は 。と豊か質分 なつな・か て記量り</p>	<p>・重要語句を太字で示したり、文章を簡潔に表記したりすることで、内容が分かるよう配慮されている。</p>
	<p>(2) さ連とは写 れとも、真 て学に、学 い習に、学 る効学挿 か果習意 に内容欲 に十内高 分と表 配とめ 慮のな 関と</p>	<p>・巻末の「いつも確かめよう」では、実寸大の写真を掲載することで、自分の手元と比較し確認しながら、安全に製作や調理の実習を進めることができるよう工夫されている。</p> <p>・キャラクターの吹き出しで学習活動のポイントを示唆することで、児童が親しみをもち、楽しく活動に取り組むことができるよう工夫されている。</p>
	<p>(3) かに等の文レ 配に活字イ 慮つ用のア さい、大ウ れては紙き は質さ、色 いる適製挿 る製挿彩 切本絵</p>	<p>・調理や製作の実習の流れを見開きでレイアウトすることで、児童が学習に活用しやすいよう配慮されている。</p> <p>・A4判を採用し、写真や図を大きく示したり、罫線や背景色を効果的に用いることで、見やすく分かりやすいよう配慮されている。</p>